

2026 年度 第 22 回「日本のライフラインを支える電力設備」シンポジウム

主催：電気学会 電力・エネルギー部門 静止器技術委員会

委員長：加川 博明（東京電力パワーグリッド） 副委員長：脇本 聖（明電舎）

幹事：岩渕 大行（湘南工科大学）

幹事補：反り目 拓己（東京電力パワーグリッド）、内田 健太郎（東芝）

- ・持続可能な社会実現に向け変圧器に求められる機能・仕様の最新技術動向調査専門委員会
- ・電力用交直変換器と直流用コンデンサの適用拡大に関する最新技術動向調査専門委員会
- ・大電流エネルギーシステムの適用拡大と環境保全に関する技術動向調査専門委員会
- ・イノベーション創出を目指した先駆的電磁界解析技術調査専門委員会

講演担当：松田 紀彦（日立エネジージャパン）、長崎 則久（日新電機）、
山納 康（埼玉大学）、阿波根 明（JSOL）

講 師：＜電力系統＞●●●●（●●●●）、＜変圧器＞●●●●（●●●●）
＜コンデンサ＞●●●●（●●●●）、＜大電流＞●●●●（●●●●）
＜電磁解析＞●●●●（●●●●）、＜電線・ケーブル＞●●●●（●●●●）

共催：電気学会 電力エネルギー部門 研究調査運営委員会

後援：電気学会 東京支部

開催方法：webexおよび対面のハイブリッド開催（webexは講演のみ）

日時：（見学）2026 年 10 月 30 日（金）10:00-12:00

（講演）2026 年 10 月 30 日（金）15:00-18:00（14:30 受付開始）

会場：（見学）東京電力パワーグリッド 千葉印西変電所

（講演）八千代市市民会館 第3会議室 + webex

対象：大学生、大学院生、新社会人

定員：（見学）最大10名（講演）最大60名（webexは最大100名）

見学会先着順である旨告知の際に明記

参加費：無料

参加申込み：申込カテゴリ（一般・大学教職員・大学生・大学院生）、氏名、所属、電子メールアドレスを、google formに入力。担当：岩渕大行（湘南工科大学）iwabuchi@elec.shonan-it.ac.jp

Google form: <https://forms.gle/3L1fmDVPKDD3HgaV9>

参加申込み〆切：2026年10月9日（金）・とりまとめ後参加者に会議URLを送付

宣伝方法：web、メルマガ、各大学の電気関係学科の先生へお願い。

内容・狙い：

- (1)世界一の電力品質を持ち災害にも強い日本の電力エネルギー技術を紹介する。
- (2)若い世代に広く啓発活動をすることで、電力エネルギー業界に興味を持ってもらう。
- (3)電気学会の活性化に向け、若い世代に電気学会の活動を知ってもらい勧誘を行う。